

プレスリリース
平成22年6月25日

「文化庁メディア芸術祭 イスタンブール展 2010」 メディアアート、ゲーム、アニメーション、マンガに見られる 日本文化の「ものづくり」と「ものがたり」

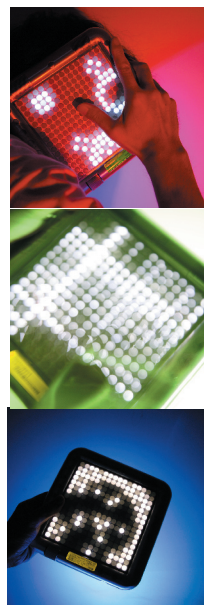
文化庁では、文化庁メディア芸術祭の受賞作品や作家を広く紹介するため、海外で展覧会を開催しています。北京（2002年）、上海（2007年）、シンガポール（2008年）、ウィーン（2009年）と開催してきましたが、今年は「文化庁メディア芸術祭 イスタンブール展 2010」を8月6日から10月3日まで、ペラ美術館で開催します。多様な文化が会う歴史的都市イスタンブールを舞台に、日本の先端的なメディアアート、ゲーム、アニメーション、マンガを集め、その魅力をさまざまな角度から紹介しようという試みです。

現代におけるメディア芸術においても、歴史や風土に根ざした特徴を見つけることができます。本展覧会は、日本の「ものづくり」と「ものがたり」をテーマにして、展示と上映を行います。「ものづくり」としては、テクノロジーと表現の融合から生み出される精緻なメディアアート作品を、「ものがたり」としては、想像力と表現力によって紡ぎだされたゲームやアニメーション、マンガの世界を紹介していきます。これらを通して日本のメディア芸術の魅力を発信し、日本文化への理解がより深まるよう、会期中にはシンポジウムやワークショップなども開催する予定です。



昨年度の展示風景

『TENORI-ON』 © IWAI Toshio / Yamaha Corporation



※ 昨年度はウィーン（オーストリア）において「文化庁メディア芸術祭 ウィーン展 2009」を開催。音をテーマにしたメディアアート、ゲーム、アニメーション、マンガの展示のほか、上映イベント、シンポジウム、ワークショップを行い、9日間で7,545名にご来場いただきました。

この件に関する問合せ先

CG-ARTS 協会 広報 篠原・千葉 TEL 03-3535-3501 FAX 03-3562-4840 URL <http://plaza.bunka.go.jp/q/>

開催概要

- 展覧会名 文化庁メディア芸術祭 イスタンブール展 2010
(Japan Media Arts Festival in Istanbul 2010)
 - テーマ 「ものづくり」と「ものがたり」
 - 会期 2010年8月6日(金)～10月3日(日)
 - 会場 ペラ美術館(イスタンブール、トルコ)
 - 主催 文化庁、ペラ美術館、CG-ARTS 協会
 - 後援 在イスタンブール日本国総領事館
 - 協力 日本通運
 - 観覧料 無料(美術館への入館料は別途必要)
- ※「日本トルコ交流年 2010」の認定事業として開催します。

展示構成

「ものづくり」と「ものがたり」をテーマに展示と上映を行います。

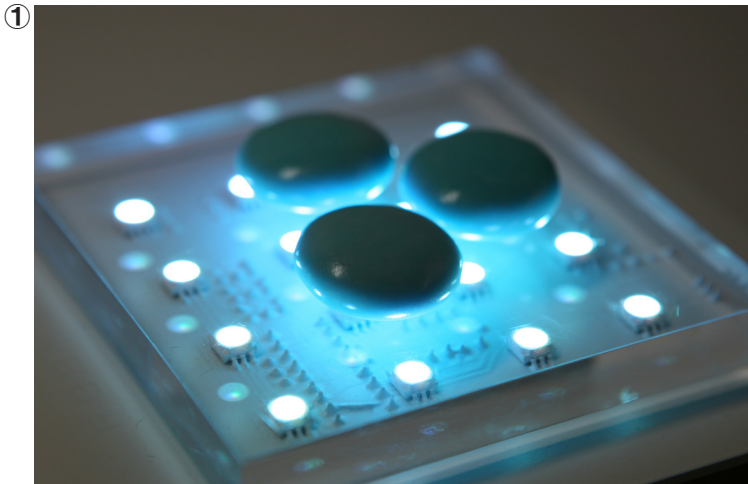
- ものづくり 最先端のテクノロジーを用いたインタラクティブアートやインスタレーションを体験展示します。先端技術への追求や、精緻な作りこみ、完成度の高さ、テクノロジーへの親和性など、現代の日本人アーティストが持っている「ものづくり」観を、作品を通して紹介します。
出展作家:川瀬 浩介、児玉 幸子、平川 紀道、松山真也 + 平原真、真鍋 大度 + 石橋 素、明和電機、他
- ものがたり 日本人ならではの自然観や感性によって紡ぎだされるさまざまなジャンルの「ものがたり」表現を鑑賞することができるセクション。マンガの原画展示やゲームの体験展示のほか、アニメーションの絵コンテなど、制作過程を見ることができる貴重な資料も展示します。
出展作家:五十嵐 大介、一条 ゆかり、井上 雄彦、加藤 久仁生、里中 満智子、竹宮 恵子、細田 守、宮本 茂、山村 浩二 他
- 上映 文化庁メディア芸術祭の受賞作品を中心に、劇場公開アニメーション、短編アニメーション、アート映像、ミュージックビデオ、CM、VFX等を上映します。これだけ多彩なジャンルを集めた上映プログラムは、イスタンブールでも初めてのことです。
出展作家:加藤 久仁生、川本 喜八郎、富野 由悠季、原 恵一、細田 守、宮崎 駿、山村 浩二 他

(50音順)

ペラ美術館とは

トルコ・イスタンブール新市街に2005年に開館した美術館。教育、健康、文化、芸術の振興を目的として、Suna and Inan Kiraç 財団によって設立されました。オリエンタリズム絵画のコレクションを誇る同館では、近代美術作品の展示のみならず、若手アーティストや新しい表現領域の芸術を紹介する展覧会や、様々なジャンルの映像作品上映イベント「ペラ・フィルム」を毎月定期的で開催し、海外の様々な美術館とコラボレーションすることで最新の文化や芸術をトルコに紹介しています。

展示・上映作品



© Shinya Matsuyama + Makoto Hirahara



© Yoshimono Kogyo Co., Ltd. / Maywa Denki Photo by Jun Mitsuhashi



© KAWASE Kohske



© 2007 Makoto Isshiki / THE PIANO FOREST Film Partners



© ROBOT



©SOTSU, SUNRISE



© 2008 NINTENDO

- ①『RGBy the gathering』松山真也 + 平原真 (第 10 回) ②『Seamoons』明和電機 (第 3 回) ③『ベアリング・グロッケンII』川瀬 浩介 (第 13 回)
 ④『ピアノの森』一色 まこと (第 12 回) ⑤『つみきのいえ』加藤 久仁生 (第 12 回) ⑥『機動戦士Zガンダム 一星を継ぐ者』富野 由悠季 (第 9 回)
 ⑦『Super Mario Galaxy 2』 (第 13 回)

※カッコ内は、作者または作品の文化庁メディア芸術祭受賞回です。

※①②③は「ものづくり」、④⑤⑥⑦は「ものがたり」、④⑤⑥は「上映」にて出品します。

※上記画像、その他展示上映作品の画像データのご用意があります。1 ページ目問合せ先の CG-ARTS 協会広報 篠原・千葉までご連絡ください。